

# おち町

No. 93

2010年8月1日発行  
高知県越知町議会

議会だより OCHITOWN

## 6月定例会

- 2P 一般会計2億1624万円を補正
- 5P インターネット環境を改善（請負契約）
- 9P (株)ソニアの経営から降りる（一般質問）
- 10P 気分爽快！おだ公園（議会ですこんにちは）

# 農業支援・道路工事などに2億1624万円

6月定例会は、11日から15日までの会期で開き、一般会計および国保会計の補正予算、職員の子児休業等の条例改正など6件、工事請負契約の締結、土地開発公社の解散など計11件を全会一致で可決・同意しました。  
 「一般質問は3人が登壇し、財政問題や「おち駅」の活用状況、農林業政策などを問いました。また、議員提出の意見書3件を可決しました。

**6月補正予算**

会計名	補正額	総額
一般会計	2億1624万円	38億5453万円
国保特別会計	81万円	8億4128万円

# おち駅の情報発信と販売強化

シンボルマーク、リーフレットなどでイメージアップを図る

**総務費**

町プロモーション映像製作企画の委託費、公用車運転委託、旧学習センター周辺地測量委託、中村集会所へ備品購入補助金など。

**農林水産費**

ミツバ農家などへ補助金、有害鳥獣対策として今成に電気柵設置の補助、農道双子日ノ浦線他舗装工事など。林道小日浦線落石防護および舗装補修工事など。

**観光費**

おち駅の情報発信と販売促進強化のための委託費、黒瀬キャンプ場のログハウス周辺整備工事など。

**土木費**

町道篠津線・今成深瀬線など6路線の改良・修繕工事に9120万円。町道修繕、ガードレール設置、側溝改修工事など。

**消防費**

越知ヘリポート周辺用地測量、携帯用消防無線機の購入など。

**教育費**

桐見川小体育館屋根修繕工事、今成グラウンド防球ネット設置工事、幼稚園耐震補強工事設計委託、高知FD歓迎看板など。

**国保特別会計**

後発医薬品利用促進の委託費、特定健診調査費など。

●後発医薬品

ジェネリック医薬品と呼ばれ、特許が切れた新薬の後に発売される医薬品。新薬と同等の効能・効果があり、新薬に比べ研究開発費が安いため、価格は3割から5割程度安くなる。



ドッグス田に園児と選手が泥んこで田植え(文徳)

### 町プロモーション映像を計画

**武智龍議員** 町プロモーション映像製作の企画委託の内容と目的、成果品はどのようなものか。また、一般住民が使えるものか。

**小田企画課長** 来年度にDVDを作るための企画立案や撮影を委託する。ホームページでの動画配信やおち駅で活用したい。また、一般住民が気軽に使えるものも考える。

### おち駅のイメージアップ

**武智龍議員** おち駅情報発信・販売促進強化委託費の内容は。

**小田企画課長** おち駅のイメージアップとして、交流スペースへのパンフレット置き場や棚の配置、商品レイアウト、シンボルマーク、リーフレットなどの企画デザインを委託する。

### 中村集会所に備品

**岡林学議員** 企画振興費の集落整備事業補助金ほどのような補助をするのか。

**大原総務課長** 中村集会所へテレビ、エアコン、テーブル、いす、カーテン、ゲタ箱などを買うための補助金。

### ミツバ農家に補助

**武智龍議員** 農業委員会の費の農地調査委員は何を調査するのか。

レンタルハウス補助金は、どこへ補助するのか。

**小田産業建設課長** 農地調査委員は、農地の一筆調査と台帳整備を行う。

レンタルハウス補助は、ミツバ栽培の西村農園が、育苗と出荷用の機械整備を行うハウスへの補助。

### 4地区に防犯灯の設置補助

**藤原俊夫議員** 防犯灯設置の補助金の内容と地方債(借金)残高の増額理由は。

**大原総務課長** 谷ノ内、宮地上、6区、柴尾から防犯灯の補助申請があり、50%を補助する。地方債残高は、臨時財政対策債が昨年より増えたことが影響している。

### 臨時財政対策債

地方交付税の減額による財源不足を補うため、特例として認められた借入金。返済すべき全額が、後年度に国から地方交付税として地方へ戻る。



中村集会所の新築を盛大に祝った

## 町内のインターネット環境を改善

- ・越知町地域情報通信基盤整備工事
- ・契約金額 1億1655万円
- ・契約相手 株式会社高知通信機

代表取締役 澤良木孝司 (賛成・全員)

**地域情報通信基盤整備(ブロードバンド化)**  
インターネット接続の情報格差を改善し、都市部と同等のネットワーク環境を整える。

明治、横島、野老山地区は、明治中学校と野老山小学校までの光回線を利用して、地域内に設置する無線中継局(64力所)を介して利用者へ無線通信する。利用者は、パソコンに無線通信装置を設置して利用できる。

大桐、南国地区は、利用希望者宅に受信アンテナ等を直接取り付け、衛星ブロードバンドへ無線接続する。2期工事として、9月ごろから地区説明を行い、接続希望者や設計額が決まれば入札する。

個人負担は初期費用が2万5000円〜5万円で、通信費は月3000円から4000円が必要。

町中心部から半径4キロの区域は既にブロードバンド化されているため対象外。

### 職員の団体活動

月60時間を超える時間外勤務は代休を取れるが、それを職員団体の活動に変えることができる。

(6月18日施行) (賛成・全員)

### 職員の育児休業

職員は、育児のため配偶者が育児休業をしている場合も育児休業ができるものとし、育児のための短時間勤務制度を新たに設ける。

職員は、育児や家族介護をするため、早出・遅出勤務や超過勤務の制限を求めることができる。

(6月30日施行) (賛成・全員)

### 土地開発公社の解散

国の土地開発公社の見直しの推進などを踏まえ、今後の存続の必要性を町土地開発公社理事会で検討した結果、解散が同意された。

(賛成・全員)

### 人権擁護委員の推薦

岡 義雄 氏(越知甲) (同意・全員)

### 広域議会 6月2日

**高規格救急車の購入**  
・契約金額 2758万3500円  
・契約相手 高知日産プリンス㈱  
代表取締役 平末勝彦



改良が進む県道伊野仁淀線(片岡工区:町負担は不要)

### 県道工事8%を町負担

**武智龍議員** 県道改良工事負担金と町道用地費と物件移転補償費の内容は。

**小田産業建設課長** 県道伊野仁淀線の桐見川工区と柳瀬越知線の柴尾工区の仕事費の8%を負担する。

用地費は、筏津線が1380平方メートルと今成深瀬線が1万9000平方メートル。地目

### 今成グラウンドに8mの防球ネット

は畑、宅地、田、山林などは畑、宅地、田、山林などは移転補償は、筏津線と今成深瀬線の立木、小屋、炭窯などの補償費。

**岡林学議員** 今成グラウンド防球ネットの高さと延長は。

**北添教育次長** 高さ8メートルで延長188メートルを計画。

# 意見書

6月定例会では、3件を全会一致で可決しました。

## コメの価格保障を

提出者 斎藤政広議員

食料自給率の向上と世界最高の食品米の消費拡大を図り、60キロ1万8000円の価格保障を求める。

野生鳥獣による農作物の被害対策と森林資源を活用した雇用の創出を図ること。

〔提出先〕農林水産・環境の各大臣  
(賛成・全員)

## 夫婦別姓は反対

提出者 寺村晃幸議員

選択的夫婦別姓制度は、共同体意識よりも個人的な都合を尊重する流れを生み出すものであり、この制度の導入に反対する。

夫婦別姓は、親子別姓を意味し、家族の一体感や子どもの心の健全な成長を考えた時、同一の姓が良いことは言うまでもなく、日本の夫婦同姓制度は、一般人にとって何の不都合もない家庭制度である。

(賛成・全員)

〔提出先〕衆参両院議長および内閣総理・法務の各大臣

## 陳情

### 今成に上水道を

地区で管理・運営している水道施設は、老朽化と管理者不足で運営に支障が生じている。  
町の上水道への切り替えを要望する。

陳情者

- 今成地区区長 箭野信敏
- 同 副区長 箭野夏彦
- 今成水道組合 管理者 箭野武夫
- 会計 箭野一夫



町上水道が望まれている今成地区

## 臨時会

臨時会は5月13日に開き、専決処分6件、条例改正、工事請負契約の締結の計8件を全会一致で可決・承認しました。

### 専決処分

- ・21年度一般会計補正 1230万円を追加し、47億8150万円とする。
- ・21年度老人保健会計補正 15万円を追加し、1736万円とする。
- ・観光業務は企画課へ産業建設課が担当していた「観光に関する業務」を企画課に移す。
- ・町税 子ども手当と高校授業料無償化に伴う「扶養親族申告」の処置。
- ・65歳未満の年金所得のある給与所得者から年金所得割額を給与から特別徴収することなど。
- ・固定資産税 課税免除の「ソフトウェア事業」を「情報通信技術利用事業」に改め、設備の新設・増設の免除期限を1年延ばす。
- ・国保税の負担軽減 課税限度額47万円を50万円に、後期高齢者支援金等課税限度額12万円を13万円に引き上げるなど。
- ・工事請負契約 林道白石横倉線開設工事 契約金額 5874万7500円 契約相手 ㈱高橋組 高橋佳久
- ・条例改正 一時保育事業 制度に沿って「保育」を「預かり」に改める。

21年度老人保健会計補正 15万円を追加し、1736万円とする。

観光業務は企画課へ産業建設課が担当していた「観光に関する業務」を企画課に移す。

町税 子ども手当と高校授業料無償化に伴う「扶養親族申告」の処置。

65歳未満の年金所得のある給与所得者から年金所得割額を給与から特別徴収することなど。

固定資産税 課税免除の「ソフトウェア事業」を「情報通信技術利用事業」に改め、設備の新設・増設の免除期限を1年延ばす。

### 条例改正

一時保育事業 制度に沿って「保育」を「預かり」に改める。

### 工事請負契約

林道白石横倉線開設工事 契約金額 5874万7500円 契約相手 ㈱高橋組 高橋佳久

## おち駅 農産物の売り上げは 目標を上回る実績／企画課長



おち駅 信輝 議員



商品を充実して安定した売り上げを期待

と計画的に栽培契約をして、品切れにならない配慮が必要だ。

また、情報発信と太陽光発電の活用状況を確認。

小田企画課長 直販は、生産者にも努力をしてもらい、品切れのないようにしたい。

農産物の直販は売り上げが伸びているようだが、経営状況を聞く。また、持続するために、売れる品物をリストアップして、農家

品となっており、さらに商品の充実を図る。

観光協会が国道沿いに移ったことで、気軽に立ち寄り、観光情報の問い合わせが増えた。今後は、交流スペースを活用してパンフレットや映像による情報発信の強化を図る。

太陽光発電は、4月は使用電力の23・6%、5月は32・6%を賄っている。

初年度販売目標を1日17万2000円としていたが、4月が約600万円、5月が約612万円、1日当たり約21万円の売り上

## がん検診

### 無料検診の受診率は 若い人ほど 受けていない／住民課長

問 昨年度から女性特有の子宮頸がんや乳がんの無料検診が始まった。

若い女性に急増している子宮頸がんは年間約1万5000人が発症し、約3500人が亡くなっている。

子宮頸がんは、検診で発見でき、ワクチン接種で予防できるため、受診率を上げることが最も重要だ。

本町の受診率と無料検診の条件はどうなっている。

問 昨年度の無料検診の対象者は、子宮頸がんが126人で受診者は24人。乳がんが231人を受診者は70人と受診率は低い。特に子宮頸がんは、20歳の人26人中3人、25歳が24人中ゼロとなっている。

電話や訪問で啓発をするが、早期発見のため必ず受診してもらいたい。

無料検診の条件は、住民登録している人で、子宮頸がんは、平成21年4月2日から22年4月1日までに20・25・30・35・40歳になった人が対象。乳がんは、同じく40・45・50・55・60歳が対象となっている。

### 側溝の清掃時に ふたの調整を

問 町内の側溝が清掃され、良い環境になった。調整ができないか。

問 本年度は同時に施工

小田産業建設課長 緊急雇用対策事業で、昨年度からシルバー人材センターに委託して行っている。

人員が確保できなかったため、清掃を優先的に

したが、ふたの調整は対応を急いでいる。

本年度は2班体制で、ふたの調整も併せて行っており、市街地はほぼ終了する。23年度はその他の残った箇所を行う。

### その他の質問

問 横島に風力発電を再検討できないか。

答 良い場所があれば考えたが、課題が多い。

問 山椒組合の事業に過疎債を使えないか。

答 町からの補助金を使っており、過疎債の適用はつきりしない。

問 黒森山ヘタケノコ狩りツアーができないか。

答 植栽が第一だが来年は考えたい。

問 学校に買ったテレビのエコポイントは？

答 国の補助事業で買ったため、エコポイントは付かない。

町政課題

重点施策と財政事情  
おち町の発展と  
農家の利益／町長



さいとう まさひろ 議員 齋藤 政広

**問** 吉岡町政の今後4年間の構想と重点施策は。また、財政事情はどうなっているか。

**吉岡町長** 今後2年間で、観光物産館「おち駅」の目

の達成に向けた取り組み。高知ファイティングドッグスへの対応で、第2期工事の実施と愛媛県チームとの試合の実現。国道33号の高規格化の推進。基幹産業の農業では、山椒の加工品開発や販売先の拡張。また、ショウガ、ピー

マン、葉草類の重要な産地でもあり、できる限り農家の利益向上に努める。

**大原総務課長** 地方交付税は16年度から減り始めたが、21年度から対前年プラスに転じており、22年度は国全体で1兆円余り、対前年6.8%増額している。

**問** 町の決算でも、20年度約40億円、21年度約47億円と回復しているが、一時的と認識し、依然厳しく予算編成に臨んでいる。

**吉岡町長** 再生検討委員会では、仁淀川森林組合へ譲る案が出ていたが、組合側からの要求が膨大で、到底受け入れられず、森林組合に任すことは、ソテテ本来の目的に合わないとの意見もあった。また、本町は、これ以上の援助は難しいということ

**吉岡町長** 再生検討委員会では、仁淀川森林組合へ譲る案が出ていたが、組合側からの要求が膨大で、到底受け入れられず、森林組合に任すことは、ソテテ本来の目的に合わないとの意見もあった。

そのことを議員協議会で報告し、全会一致で任せることに決定した。今後の対応は仁淀川町、佐川町で話し合うと思う。雇用助成金の期限は30日。



おかばやし ゆきまさ 議員 岡林 幸政

**問** 新聞に「委託先が決まらず難航。再生検討委員会で方針を示し、各町議会で検討する」と載っていたが、どのようになつたのか。

現在、国の雇用安定助成金で社員の雇用を続けているが、助成金の期限はいつまでか。

**再質問** 高吾北広域事務組合のふるさと市町村圏基金の取り崩しはどこから出た話か。

**吉岡町長** 議会などではなく、3首長間で誰からもなく出て、表に出たのは今年3月ごろと思う。

少子高齢化問題

出生と死亡の状況は

21年度出生は過去最低の24人／住民課長

年度	出生	死亡
17	31	90
18	39	101
19	29	119
20	30	102
21	24	114

出生は、昭和50年ごろは100人前後だったが昨年度は過去最低の24人となっている。子育ての環境や雇用状況



昇降機があれば利用しやすい

の悪化で対策は難しい。認知症対策は、症状を理解してもらう啓発活動や地域の地域包括支援センターで保健、医療、福祉の連携を図り、住民の相談に応じている。また、広報等でも啓発している。

**西森教育長** 町民会館の階段昇降機は、費用もそれほどかからないと思うので、設置を検討する。

**問** 後期高齢者医療制度は廃止され、新しい高齢者医療制度に変わるといいますが、進み具合はどうなっているか。

**藤原住民課長** 高齢者医療改革会議で制度設計の議論が行われている。23年1月法案提出、23年度から2年間を周知期間とし、25年4月から実施となっている。

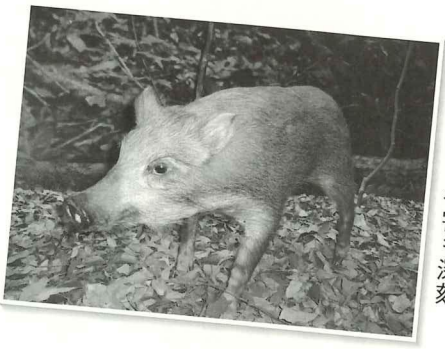
**高年齢者医療改革会議** 厚生労働大臣が主宰し、関係団体の代表、高齢者の代表、学識経験者などからなる。後期高齢者医療制度の廃止後の新たな医療制度のあり方について、医療制度の年齢区分や適正な高齢者の保険料、市町村国保の負担や広域化などを検討する。

(株)ソニア  
再生に向けた方針は  
本町は経営から降りる／町長

**再質問** 本町はソニアから離脱と考えてよいか。

**吉岡町長** 社長が病氣入院して不在の中でやってきた。社員の将来も心配だ。今後の体制が1町になるか、2町になるかは分からないが、一定の方向付けができるよう努力する。

有害鳥獣被害  
農家にとっては死活問題  
電気柵で効果が出る／産業建設課長



イノシシ被害も深刻

**問** 農作物の成長とともに有害鳥獣による被害が発生し、農家にとっては死活問題となっている。特に、カラスやアナグマ、ハクビシンなどによって収穫直前に荒らされている。対策はどのように行っているのか。

**小田産業建設課長** 今成地区からの要望で、電気柵の設置補助を補正予算に計上している。過去には、谷ノ内、桑藪、浅尾、日ノ浦、栗ノ木、柚

ノ木、深瀬などに実施して効果が出ている。駆除は、ほとんどの地区から申請があり、その都度、猟友会に依頼している。被害が起さる要因は、農地の荒廃だけでなく戦後の植林政策にもあると思う。集落単位での農地荒廃の防止や農地の活用を農業法人へ委託するなどして、深刻な状況にならないようになっている。

また今後、動物と共存できるような事業が提供されれば研究したい。



経営方針が難航している(株)ソニア

議会です  
こんにちは

# 気分爽快!おだ公園



家でゴロゴロするよりずっといいよ



巨大なカタツムリは友人のアイデア

**園内を彩るアジサイ**

横倉山中腹にある「おだ公園」は、かつて町議会議員や町助役を務められた故織田盛雄さんが40年くらい前から私費を投じて整備され、町の大イベントに定着した「コスモスまつり」を始めた公園です。

現在は、息子の憲博さんが奥さんや友人と一緒に草花の世話や休憩所作りに汗を流しています。

「退職後の健康維持やねえ。ゴルフに行かん時はほとんど来るぜよ。ハハハ」と笑って、奥さんは「やりとらないけんど花が好きやき」と照れる。

園内は、八重桜、ツツジ、アジサイのほか、自生のオンツツジなど、様々な山野草が季節ごとに違った表情を見せ、家族や友達と弁当を広げたり、遊歩道をゆっくと散歩することができます。眺めも爽快で、ストレス解消にちょうど訪れてはいかがですか。  
「三は必ず持ち帰ってください。」



**6月定例会の傍聴者は8人でした。**  
**議員選挙後の初議会(臨時会)は8月下旬の予定です。**  
**多くの方の傍聴をお願いします。**

編集・発行責任者	議長	副議長	委員	委員	委員	委員	議会議長
片岡清則	西川晃	岡林学	片岡久一郎	片岡久一郎	斎藤政広	武智龍	議会広報調査特別委員会

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。

**編集後記**

8月8日の議員選挙を控え、我々広報委員も最後の編集となりました。町民の皆さんに手に取ってもらい、読んで分かりやすく伝えることを基本にして、委員一同、知恵を絞って編集に努めました。

その結果、「おち町議会だより」は、議会広報全国コンクールで3年連続入選(トップ10)の快挙を果たしました。京都や広島、香川県などから視察研修依頼が相次ぎ、大変な驚きと戸惑い、嬉しい悲鳴を上げています。

改選後の新委員にも、より町民に愛される紙面づくりに励んでいただき、さらに上位入選を果たされることを期待します。

4年間の「愛読と素晴らしいメンバー」に恵まれたことに心からお礼を申し上げます。

ありがとうございました。《西川》